

第 2 4 期第 2 回（平成 2 9 年度第 3 回）公民館運営審議会会議録

開催日時	平成 2 9 年 7 月 2 0 日（木） 午後 2 時～ 4 時
開催場所	中央公民館・視聴覚室
委員	（出席者） 1 0 人 （欠席者） 1 人
職員	小俣社会教育部長、尾又中央公民館長、平野中央公民館事業係長、北野南街公民館長、佐野狭山公民館長、三宅蔵敷公民館長、蓑田上北台公民館長、五十嵐主事（記録）
傍聴者	0 名
会議次第	1 審議事項 5 0 周年事業について意見交換 2 報告事項 平成 2 9 年度第 3 回委員部会運営委員会（定例会）報告について 五館合同交流会報告について 3 情報提供 遊空間について
配布資料	（全委員に配布） 資料 1 東大和市立公民館周年行事一覧 資料 2 各種研修報告書 公民館開館 5 0 周年記念事業答申骨子 （一部委員に配布 過去の資料） 公民館会館 5 0 周年記念事業準備スケジュール等 4 0 周年記念誌 公民館運営審議会ハンドブック
会議の要旨	
尾又館長	挨拶
小俣社会教育部長	挨拶
委員	挨拶
委員	審議事項は「5 0 周年事業について意見交換」、前回と今回で 2 回時間を取っております。今日は前回よりも具体的になるように話し合っていきたいと思っております。尾又中央公民館長、お願いします。
尾又館長	資料 1 をご覧ください。改めて、新しい方がいらっしゃいますので、説明いたします。中央公民館が 5 0 周年を迎えるにあたり、イベント事業を行います。公民館運営審議会の皆様で、答申を出していただきます。 皆さんからどの程度の予算規模で行うか、どのような内容のイベントを行うか、事業を考えていきたいか、もう少し固めていく段階にきていると思います。皆様からご意見をいただきたいと思っております。 （資料 1 について読み上げ） 東大和市の周年事業は以上となります。他市の周年事業の資料もごございますので、参考に回覧いたします。
委員	前回の公運審の資料で、公民館開館 5 0 周年記念準備スケジュールをご確認ください。平成 3 3 年に 5 0 周年を迎える年になります。そして、記念誌のお話がありましたが、記念事業が終わった翌年に記念誌を発行しているスケジュールになるようです。同じように考えると、平成 3 4 年に記念誌を発行する予定になります。それまでに考えていこうとなっているので、今年度は平成 2 9 年度で、内容検討となります。昨年度の検討時の意見として、記念誌発行、PR ビデオ等前回取り上げて話をしました。

	<p>本日、配布しております「公民館開館50周年記念事業答申骨子」に記入していくようなスタイルで、中身を話し合っていきたいと思っております。ここにリーフレットと、プロモーションビデオがでております。</p> <p>例えば、国立市では昨年研修会でももらいましたが、こういったリーフレットを出しております。</p> <p>現在、東大和市の利用案内について、平成29年度重点目標を間にはさみこんでいます。これが東大和市の公民館をPRするものであります。内容の中身は大変豊富で、各館が何を取り組むかよくわかります。</p> <p>こういったものとは別に、くにたち公民館(国立市)のように読みやすく、とっつきやすい面、詳しく知りたい人のために書いてある面、こういう折り畳みの一枚物をつくったということが一つございます。東大和市は各公民館充実している内容なのに、PRが足りないという課題もありましたので、作ったらどうだろうかと。</p> <p>それからプロモーションビデオを見ていただきます。国立市がビデオを作成しまして、国立市のホームページにも検索すると出てきます。それを昨年度の委員の皆様は研修会でご覧いただきました。</p>
	<p>国立市公民館動画 鑑賞 (国立市公民館 人がつながる 世界がつながる くにたち公民館 6分19秒)</p>
委員	<p>国立市の公民館60周年事業で、プロボロという市民団体が作ったようです。公民館開館50周年記念準備スケジュールの表下「国立PR動画 225,000円」というこれだけのお金をかけましたという参考にさせていただきたいと思います。市民または、ある程度こういうものを作っている団体や経験者がドラマチックに作っているのではないかと感じます。</p> <p>東大和市として作って、できれば東大和市のホームページにアップすることで、興味のある人、あんまりない人、もしかしたらここから入口にして、東大和市の公民館に関わりを持つ人もいるのではないかと、というようなことが去年までの話にありました。そして、プロモーションビデオを作ったほうがいいのではという話になったわけです。</p> <p>さて、リーフレットとプロモーションビデオについて何かご意見があれば是非お願いします。</p>
委員	<p>くにたち公民館のPRビデオですが、昨年国立市に研修に行かせていただいて、大変すばらしいなと思いました。いわゆる外国人に対する日本語を教えるサークル、また、公民館自体に様々なボランティアを募集して、大変印象に残りました。公民館の活動をビデオに撮って、できるだけ多くの方に見てもらうことは、大変すばらしい良いことだなと思いますので、是非そこらへんをお考えいただけるとありがたいですね。</p>
委員	<p>他の委員の方ご意見いかがでしょうか。国立市の感想でも結構です。</p>
委員	<p>くにたち公民館のPR動画について、質問なのですが、外国人との交流をメインにしたビデオになっています。そこを特化した理由は、くにたち公民館のことを知っているというか、メイン的なことなのでしょう。</p> <p>東大和市も外国人向けのボランティアをやっていると思いますが、他のこともやっているとしますので、東大和市の場合は、他の違った活動になるのかもしれないなと思います。</p> <p>リーフレットは持ち運びしやすく、こういったものがあるとすごくいいなと思います。ポケットサイズのようなものがあるとよいなと思います。</p>
委員	<p>外国人との交流をテーマにしたことについて、何か説明ありましたでしょうか。委員、研修会に行った際、何か記憶にありますか。</p>
委員	<p>特に説明はなかったと思う。ビデオを見させていただいて、特に質問もなかったように思います。私はすばらしい内容だと思う。東大和市でも、色々</p>

	な外国人の催しものやっていて、蔵敷公民館でも、そういったことをされていると思いますけれども、特に国立では説明はなかったように思います。
委員	研修会で見たビデオはこれだったのでしょうか。 (これですという委員の発言あり)
委員	推測ですが、限られた時間でプロモーションビデオを作るときに、「こんなことをやっているんだ」と訴える一番良い流れを数分間で作ったのでは。もちろん、いろんな事をやっているのだろうけれども、的をしぼって作ったのではないのでしょうか。そんな風に感じました。
委員	ポケットサイズもわかりやすいですが、プロジェクターを使って、ビデオを流すと映画を見ているみたいで、なんとなく「見たい」という動機づけから効果があるような気がします。東大和の公民館の良いところを全部とはいかないまでも、どんどん出していければ。
委員	スケジュールと見ると、今の第24期は平成31年5月31日までの任期で、答申は第25期になります。第24期と全部もしくは一部変わるわけです。第24期は何をやり、何を申し送りするか、ということになります。 骨子を作っていたので、項目ごとに具体的に書いてどういう方向性でやるか、というところまで第24期でやって第25期に引き継ぐ、という形で行けばいいかなと思うわけです。 リーフレットだったら、どんな内容でやるか、カラーでやるのか事業をもっと多くするのか、漫画チックにするのか等具体的に第25期に引き継いどほうがいいいのではと意見として持っています。方向性として決めていったほうがいいですね。
委員	ありがとうございます。 リーフレットについては、必要がないという意見はないかなという感じがします。どういう大きさ、内容、またはその先具体的なことについては来年度まかせるといえることがあると思います。 今期審議会としてはコンパクトで手にとりやすい東大和市立公民館のリーフレットをつくるということに異論はございませんか。 (異議の発言なし) ありがとうございます。 それからプロモーションビデオですけれども、おそらくストーリーを組み立てるところから始まると思います。そこから取材が入って、いろんな各館の行事について撮りためて、たくさん撮りためた中から、使う場所を選んで、5、6分程度の短さ長さがちょうどいいと思います。あんまり長いと飽きちゃうし、かといって短すぎて「なんだったの」ということにもなります。きちんとシナリオとして作られるアイディアを持っている方が撮影して素材を組み立てる必要があるかなと思います。 となると、そういう団体を早めにお問い合わせすることが大事かなと思っているんですけど、皆様いかがでしょうか。 つまり、「さあ、今年作るぞ」「はいできました。」という問題ではなくて、作る人達がどれだけデータを持っているか、作家さんがいて、それにあった素材が必要になってくると思うんですね。 となると、33年の記念事業前までに出来上がって、記念事業のときには上映できるくらいが必要なのではと私個人は思っています。24期の終り頃、または今年度中にある程度作ってくれる人達を選んでおいて、ある程度お願いをし始めるというような必要が出てくるかなという思いもあります。 プロモーションビデオについて、他にご意見いかがでしょうか。
委員	リーフレットは作成しますということまで決まったと思う。くにたちのリーフレットを参考にして、具体的な方向性を箇条書きにして、ひとつずつやっていったほうがいいのではと思いますけれど。

委員	<p>ありがとうございます。</p> <p>皆様、答申についてですが、40周年記念誌をご確認ください。まず、133ページ、審議会の会長宛に中央公民館長が東大和市開館40周年記念事業について、貴審議会に対し意見を求めますと書いてあります。貴審議会はつまり皆さんに意見を求められます。諮問事項、開館40周年記念事業について、意見を求められます。</p> <p>答申の期限、平成22年9月。40周年は平成23年5月に記念事業はスタートしているわけです。その前の年に答申しています。</p> <p>134ページは諮問に対して、答申、お答えしますという表紙です。公運審会長名で、中央公民館長宛に40周年記念事業についてこんなふうにとまとめましたという答えの表紙です。審議会の中でまとめられたことをこういう答申書として文書とし、中央公民館長宛にお答えとして出すわけですね。それをまとめるころには、定例の審議会だけでは間に合いませんので、答申をつくるための組織を作らないと完成しません。そういった組織も作っていきます。</p> <p>138ページ、審議の経過というところがありますが、公民館運営審議会の委員を構成員とする40周年記念事業検討委員会を設置し、審議したと書かれているわけでありです。審議会とは別に委員会を作り、審議したわけでありです。起草委員会というものもあります。結局答申をつくるにあたり、まとめの時間をつくるためにそういう委員会も作ったというこの答申をつくる流れです。</p> <p>この答申をつくるためには、今日の話に戻ります。今期24期から25期に向けて、具体的に内容を固めていったうえで、答申をつくっていきます。</p> <p>リーフレットについては、作成しましょう。プロモーションビデオについても作る方向いきましょう。</p> <p>実際に作っていく場合、団体を選定していきますが、例えば、プロモーションビデオは作った経験のある団体、市のホームページにおいても掲載する大事なものです。そういったことを考えるとすれば、ある程度経験のある団体に作ってもらえたらと思うんですけどでも、皆様の中でもそういった団体をご存じであれば、是非推薦して欲しい話にもなってくるかと思えます。プロモーションビデオについて何かご意見ありますか。</p>
委員	<p>実行委員会ができて、実行委員はこのメンバーだけではなく、その他にも色々メンバーも入るわけです。だから諮問、答申はこの審議会ですやりますが、他に実行委員会があります。実行委員長も別に決まります。24期の意見として、どんどん意見を書いて25期に申し送りをしましょう。そして25期が咀嚼して具体的にやっていただく。固く考えずに、意見を箇条書きしていきましょう。</p>
委員	<p>例えば、中身の細かいことについては皆さんの意見を吸収して、公民館のサークルを紹介するなど色々意見がありますよね。</p>
尾又館長	<p>40周年記念誌の137ページご覧いただきますと、③映像記録の作成について具体的なものがのっていないんですね。結果的に40周年事業の際、映像記録は欠落しております。実行委員会を立ち上げますが、実行委員はイベント始まると次から次へと実施しなければならず、実行委員が多くなると、イベントをこなすだけで1年間終わってしまいます。40周年事業を通して、映像記録について綿密に計画を立てて、取り組まないと映像記録はとても難しいと感じております。138ページに起草委員を見る限りでも7回は集まっているようです。</p> <p>今からしっかりやっていただいたほうが時間的によいのではないかと思います。第25期にすべてまかせる、というわけではなく、第24期で内容を具体的にやっておくと第25期や実行委員会も助かるのではないかと思います。</p>

	う思いがありますので、早めにご審議いただいているところです。
委員	<p>周年事業というのは、五館の行事と考えてよいでしょうか。五館交流会や各利用連でこの50周年事業について話し、公運審から各利用連、各利用連から各グループに火をつけていくといいように思いました。</p> <p>チャンスだと思うのは、リーフレットやプロモーションビデオについて、五館交流会でも利用者が少ないから、徹底していこうという話がありました。</p> <p>若者達が公民館に足を運びづらい、地域の人と関わりづらいところであり、若者達に公民館に来てもらいたいということであれば、リーフレットやプロモーションビデオを東大和のことを好きな若者達、それこそ今iPhoneでもプロ並の動画作成することができます。くにたち公民館の映像も若者のナレーションだったかと思います。私達にはない、若者目線で若者の力を借りて、年齢を超えた交流ができるかと思います。</p> <p>リーフレットのデザイン、プロモーションビデオの構成について、是非若者達をまきこんで作ることができたらいいなと思います。</p>
委員	<p>前回もビデオをやろうという話は出たんですけども、結局実現はしなかった。作るとなると、結構負担にはなります。</p>
委員	<p>前はどんなビデオを作ろうとしていたか知りたいです。各グループの活動をまとめた映像なのか、公民館はこういうところだよというPRのようなものですか。</p>
委員	<p>細かいところは記憶にないが、作ることは実現しなかった。今回やろうということであれば、非常によいと思います。</p>
委員	<p>経験のある委員から前回こうだったよという話や、会長や尾又館長が早く取り組まなければこういうことできないというお話もよくわかります。公運審の集まりについて、今回は9月末ですよ。</p> <p>重要なプロジェクトについては、例えばプロモーションビデオについては、9月末までに「こんなふうにしてはどうか」というような、いくつかに分けて決めていく進め方はいかがかなと思います。</p> <p>この集まりで全部細かいことを決めてしましましょう、というわけではなくてですね。諮問が出ないと動けないと言っていると、議論がいつたりきたりになってしまいますので、そんな進め方をしてはいかがかなと感じました。</p>
委員	<p>ビデオを作ると負担がかかると、プロに頼んで、制作を依頼するのが大変、資料を集めるのが大変、費用や作業の点、その両面だと思いますが、方向性を決めて、五館のときに公運審の話もする。なおかつ五館のときに出てくる方は利用連の役員の方がほとんどです。そういう方に実行委員いかがですかということが入っていただき、動きを伝えて、今後のことを決めて行きたいなと思います。</p>
委員	<p>先程のビデオの話ですが、40周年のときはそれぞれの公民館の活動を記録として残せるものはないか、20周年のときは昔のビデオが残っていたので、40周年においても記録を残しておくのはどうかという話の流れだったと記憶しています。結局はそれぞれのイベントも含めて、普段の活動をきちんと記録しましょうという話だったかと思います。</p> <p>今回私達が話しているビデオはプロモーションビデオですね。記録ビデオにするのか、PRビデオにするのか。今回くにたち公民館のビデオはPRビデオですね。公民館の活動に目を向けてもらおうという話です。</p> <p>五館交流会で話題にしてもらう。</p> <p>公運審の年間のスケジュールにおいて、50周年の事業については今回で終了になる予定ですね。</p> <p>皆さんの宿題として、今日の配布資料である骨子について、空欄に是非委</p>

	員皆さんの私見を並べていただき、それを事務局に出していただくのは、皆様いかがでしょうか。
委員	<p>賛成です。宿題としてやっていただいて、いろんな方に、利用連にアイデアを集めてくる作業ができるかなと思いました。</p> <p>私は自分の活動の中で、どうしてもいれたいことがありますので、お伝えします。私の所属している「はじめの一步」という社会教育を考える会をやっています。50周年に向けてやっている作業がありまして、地域や公民館において頑張ってきた方々を中心に座談会を開いて、写真や皆様の言葉を一つの記録誌にまとめています。</p> <p>最終的には、7名くらいの東大和の方を是非記念誌にのるようにしたいなと考えています。少しずつ撮りためているものがありますので、集約して、もっと読みやすいものにしたいなど。目的を持って「はじめの一步」の活動が行われています。</p>
委員	整理していただきたいと思います。まず、骨子を宿題に出します。今後の審議会の中で連絡事項のところ、情報交換していく進め方でよろしいでしょうか。
委員	皆さん、ご意見いかがでしょうか。
委員	情報交換していくと、思いつかなかった良い内容を知ることができるかもしれません。内容を見て、また意見交換をできたらと思います。
委員	<p>例えば、この人にあるいはこの団体にこういうものをして欲しいと、具体的な団体名や人がもし心の中にあるのであれば、それを書いて欲しいです。団体名が特になくとも、こんなことがしたいと具体例をあげていただければよろしいのではないのでしょうか。</p> <p>記念誌については、回覧資料を見ながら、「こういうものを記念誌にいれたらいいな」ということを是非骨子に書いてもらえたらと思う</p> <p>記念誌は翌年発行です。ですので、記念事業の内容は入れることができます。</p> <p>レガシーについては、何かイメージがあれば伝えていただければと思います。</p>
委員	<p>レガシーのイメージですが、50年の歴史をせっかく盛り上げたそのパワーをその日で終わってしまわないようにしたいなと思っています。</p> <p>夜間の子どもの居場所づくり、ギターを思いっきり弾くことができるころ。くにたちに行って感動したのは、ボードゲームがあって、ソファがあって、青年達が自由におしゃべりできるし、打ち合わせができます。施設面では難しいかもしれませんが、ずっと続いていけるような目的を持って実現できたらというイメージはあります。</p>
委員	さて、骨子については宿題といたします。他に何かご意見お願いいたします。
委員	いつごろまでの宿題と考えておくとよろしいでしょうか。また、得手、不得手があると思います。全部の項目を考えてこなくてもよいということでもよろしいでしょうか。
委員	<p>全部埋めるということも難しいかと思えます。逆にいうと、この分野が得意ということもあると思います。別の新たな用紙で作っていただいてもよろしいです。</p> <p>日づけの問題ですが、次回9月21日が第3回審議会になります。このときの連絡事項に取り上げられたらと考えています。館長と打ち合わせがその2週間前です。そのときに皆様の意見を集約した状態にしておきたいと考えたときに、8月末までにだと早すぎるでしょうか。</p>
委員	早すぎる気がします。そんなにテンポアップしなくてもいいのではないのでしょうか。

委員	締め切りが長すぎてもまとめきれないかなと思いました。
委員	もしまとめるならば、利用連の意見を聴くというステップを頭に描きますと、かなり厳しいです。時期的には9月末までに議論したいということであれば、頑張りますという程度です。
委員	なるほど。そうなる各会に投げかけてみたいということもありますから、締め切りは長いほうがいいのかと。皆様で決めていければと思います。9月末という期間で事務局にお寄せくださいという形はいかがでしょうか。
委員	そんなに早くやらなくてもよいのでは。今年、29年度でやる程度でよいのではないのでしょうか。
委員	関係団体に戻ってみて、意見を集約する時間が欲しいという意見がありました。先ほど、プロモーションビデオは早めに動き出さなければいけないという話もありました。
委員	あくまで申し送りではあるから、決定ではありません。
委員	プロモーションビデオは50周年の祭り当日より前にやったほうが良いという声が公運審でも去年から出ていたと思います。リーフレットとプロモーションビデオができて、その結果、利用者が増えたという実績になったら50周年事業として、とても良いと思います。今現在、利用者が本当に減っていて、市民の7割が公民館を知らないという実状は、どんどん変えていきたいという思いがあります。誰がどう作るかは決まっていますが、もし誰か得意な方がいれば、原案を小出しでも出して、皆でたたいていただいて、来年度くらいにはリーフレットとプロモーションビデオはできたほうが良いのかなと思います。
委員	宿題の期日について、利用連の役員会で公運審を報告する機会もあるんです。今の役員は積極的に色々な意見を言う方が多いです。例えば、プロモーションビデオの作成について、討議する時間があれば、私の意見だけではなく、きちんとしたものが出せると思います。期間をいただければありがたいです。早くても9月末です。
委員	会に所属している委員は、会に一度意見を返して、いろんな意見をもらいながら決めていきたい方もいるかと思いますが。もしくは自分だけでも書けるぞと、意見を言えるぞという方もいるかと思いますが。一回目の最初の締め切りを9月末までに提出して、一旦集約をし、皆さんに見てもらって、新たな気づきを会に返して、ということもあるかもしれないですね。宿題の提出時期については一旦9月末ということはいかがでしょうか。(異議の発言なし)9月28日の公運審のあたりでお願いできればと思います。
委員	参考に聞きたいですが、50周年事業のビデオは平成34年につくるんだよね、記念誌と平行して。50周年事業についてはビデオの中に一切入らないのか。
委員	そのあたりも含めてどんなビデオを作りたいかということも整理したほうが良いですね。記録ビデオだとしたら、40周年も含める形になる。プロモーションビデオだと公民館はこんなところだよと見てみたらどうかと、5分くらい短い宣伝のものなので、広告ビデオになるので、早く作りたいという意見です。記録用もあったほうが良いかと思います。
委員	2つ作れるのか。
委員	あったほうが良いなという私の意見はあります。
委員	そういったことも、是非骨子にいられていただいて、ご意見いただけたらと思います。審議事項についてはよろしいでしょうか。(異議の発言なし)

	ありがとうございました。
--	--------------